



## 体調管理に注意を

最近、保健室の利用者が増えているという報告を受けています。

本校では、体調不良に対して、保健室での休養を1時間程度認めています。それでも体調が戻らない場合には、ご家庭へ連絡して早退させるようになっております。

特に、1年生の生徒の中で、毎日のように体調不良を訴えて、保健室へ来室している生徒がいます。昨夜、NHKでも「熱中症」についての報道がなされておりました。服装は夏服になっております（本校では、一昨年からの服装の移行期間はなくなり、体調にあった服装を自由に選択できるようになっております）が、体の方が夏対応になっていない生徒もいるようです。

そこで、お願い事です。



- 1 朝から体調が悪い時には、無理をして登校させないでください。
- 2 保健室を頻繁に利用する生徒で、体調が悪い場合には、保健室の利用をさせずに、ご家庭へ連絡し、下校させます。
- 3 体調不良の原因として、夜ふかしや朝食抜きでの登校が考えられます。「早寝、早起き、朝ごはん」を守った規則正しい生活を心がけさせてください。

学校で学習する前に、「命と健康が大事」があります。体と心の健康が無ければ、学習どころではありません。これらの点についても、学校でも話しますが、実際にはご家庭で実践していただくこととなります。よろしく願いいたします。

## 「学びの小路」の利用を

前号で、「気持ちの切り替えを」ということで、書かせていただきました。子どもたちのご家庭でのテスト勉強の取組はいかがでしょうか。生徒全員に、「学びの小路」という冊子を持たせておりますので、担任から毎日の家庭学習の内容と時間を記入するように指示がされていると思います。また、子どもさんの家庭学習の様子についてご記入いただく欄を設けておりますので、テスト後には保護者の皆様にも是非、ご家庭での様子をご記入いただき、担任と共有していただければと思います。

前にも書きましたように、学校の授業は、学習の入り口でしかありません。「学びの小路」に「エビングハウスの忘却曲線から」(p.2)を掲載しております。学校で習った学習について、全教科、全内容を覚え続けておくことは難しいことです。そこで、一度学習したことを繰り返し復習することで、学習の定着が図られるという学説です。一度目を通しておいてください。



2, 3年については、すでに何回も定期テストを受けていますので、心配しておりません。ただ、1年生に関しては、4月18日(火)に行われた「長崎市の学力テスト」の結果から、テストの受け方を理解していない生徒がいるのではないかと心配しているところです。そこで、今回の期末テストでは、1年生については、2学級にクラスを分けて実施することといたします。1年生の教室は、36名の生徒が1つに受けることになり、試験監督者がテストの受け方を見て回るとき、動きにくいという声が上がっておりました。ですので、今回は試験的に2学級に分けて教員がテストを受けている状況を十分に観察できるようにしたいと考えております。具体的には、テストが終わったのか、机にうつ伏せになっている生徒に見直しをするように促したり、鉛筆や消しゴムが落ちそうになっている生徒に指示を出したりすることを想定しています。お試しますので、その後のテストをどのようにするかは、今回の期末テストの状況を見ながら判断したいと考えております。ご理解をお願いいたします。